



はなみずき

成生小学校 学校だより
令和8年9月30日 No.8
校長 渡 邊 隆

自分の立てためあてに挑む

9月9日に行った2学期の「めあて発表朝会」。今回も、それぞれが自分のめあてと発表する人たちのめあてについて比べ、見つめ直しながら臨むことになりました。めあてを立てるときは、やる気満々でレベルの高い目標を設定しがちです。しかし、そのことを最後までやり抜いていくことは、難しいものです。時間が経つにつれて、「もういいかな？」と考えたり、別のことに夢中になって忘れてしまったり、2学期という長い学期を通して頑張りぬくことは、大変だなと感じている人も多いかと思います。

ですが、これまでも伝えてきた通り、「最初の新鮮な気持ちを思い起こす＝初志貫徹」の考えを生かしたり、「誰も見ていないからごまかす、怠けるのではなく、自分だけは最後まで見ている、知っている」と立ち返ったりすることがとても大切になります。以下に、今回発表を行った二人の内容を掲載しています。たくさんの全校生の前で発表したことで、より一層自覚が芽生え、自分を律して成長することができていくと思われます。二人の頑張りには負けずに、最後までやり抜く子供たちの姿を見続けていきたいと思います。

2がっきのめあて

1年 たけだ れい

ぼくの2がっきのめあては、みつつあります。ひとつめは、50メートルそうです。はるのきろくよりも、もっとはやくはしりたいです。そのために、はしるれんしゅうをがんばります。

ふたつめは、さんすうのけいさんカードをこうかくできるように、おうちでもれんしゅうします。みつつめは、おともだちとなかよくして、がっこうをやすまないようにしたいです。



2学期がんばりたいこと

5年 山口 真那斗

ぼくが、2学期にがんばりたいことは、3つあります。一つ目は国語の文章問題です。なぜがんばりたいかという、今までぼくは、文章をしっかりと読まずに、間違えることが多かったからです。だから、これからは文章全体を読んでから問題に答えることで、間違いを減らしたいです。「同じ間違いをしない」そのために取り組み方を工夫したいです。

二つ目は、自分から意見を言うことです。なぜこのことをめあてに入れたかという、3・4年生のときは自分から手を挙げて発言することができなかったからです。このごろも「間違えたらどうしよう」と考え、発表できないことがありました。だから、2学期からは勇気をもってチャレンジし、自分から積極的に手を挙げて発言したいです。

三つ目の特に頑張りたいことは、児童会の三本柱の一つ、「こころづかい」です。特に下学年に対しての「こころづかい」を意識して生活したいです。ぼくたち5年生は、来年、最高学年になります。下学年のお手本になることができるように行動したいです。例えば、今日の朝会です。朝会での集合の仕方など、他の人のことを考えた待ち方、聞き方ができるようにがんばりたいです。そして来年、自信を持って最高学年に進級できるように力をつける2学期にしたいです。これで発表を終わります。



153周年創立記念式

9月18日(金)に、成生小学校の153回目の創立記念式を行いました。天童市内では、インフルエンザの流行が見られ、本校においても感染が確認されてきたので、講堂の窓を全開にし、外扉も開けて、換気をよくして実施しました。校長講話では、成生小学校が、山形県よりも、天童市よりも長く続いているということを伝え、その理由として、地域や卒業生の方々に愛され、慈しみ、大切にされてきたからだと言ったところです。また、これからも長く愛される学校にしていくために、今、成生小学校に在籍しているみんなは何をしますか?という問いも投げかけ、一人一人が考えていきながら、学校とかかわっていかうと思っています。



不審者対応避難訓練

9月29日(火)に、山形県警察本部から4名の方においでいただき、不審者対応の避難訓練を行いました。当日は、1年生から6年生の代表の人たちに、実際に不審者に出会った場合にどう対処するかを実際に取り組んでももらいました。最初は、3・4年生から行ったのですが、不審者役の警察官の方とも距離をとって捕まらないように対応していました。ランドセルをつかまれて逃げらなくなった場合でも、自分からランドセルをぬいで逃げることも全員ができていました。また、サングラスやマスクをしているから不審者だとはいえない、見た目だけでは判断できないこと、興味をもつであろうユーチューブなどを話題にして近寄ってくることなども教えていただきました。代表ではなかった人たちも、自分だったらと緊張感をもって聴くことができたようです。これからも、自分の命は自分で守ることを大切にしていきたいと思います。



PTA 奉仕作業

9月27日(日)午前7時、今日は保護者の方に早朝から来校いただき、講堂の高窓や各教室や廊下の窓、各階のトイレの床などについて、重点的に清掃を行っていただきました。窓の清掃等については、子どもたちの清掃時には危険が伴うため実施していませんが、これまでも保護者の方に実施してもらっていました。今回も、学年ご担当職員が中心となって作業分担を行い、もくもくと丁寧に取り組む姿が見られました。手際よく、スムーズに作業が進み、怪我無く無事終了することができました。トイレの床の汚れが一掃され、窓からの日差しが明るく差し込むようになり、心地よく過ごせる学校環境となりました。朝早い中、そして、お忙しい中参加いただき、大変感謝申し上げます。引き続き、今後とも学校美化等にご協力をお願いしたいと思います。

